

当院入院患者様及び職員の新型コロナウイルス感染について（第2報）

この度は、当院において新型コロナウイルス感染者の発生により多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

1月17日に病棟に勤務する職員の新型コロナウイルス陽性が判明し、該当する病棟に勤務する職員及び患者様にスクリーニング的に検査を実施した結果、新たに患者様10名、職員3名の陽性を確認したこと受け、診療制限を実施したことをお知らせいたしました。

その後継続的に検査を実施した結果、新たに患者様、職員の陽性が確認されました。1月17日からの累計陽性者数は患者様 27名、職員 40名となっております。

このことを受け、当院では非常事態を宣言し濃厚接触の有無にかかわらず全入院患者様と全職員の検査を実施しております。

また、当院では感染拡大防止・安全確保のため、下記のとおり一部診療制限を実施しております。

- 新規入院患者様の受け入れ中止
- 新規外来患者様（初診・紹介）の受け入れ中止
- 救急外来の受け入れ中止

引き続き行政・保健所の指導・助言のもと新型コロナウイルス感染拡大防止・早期終息に向け全力で取り組んでおりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

2021年1月26日

大森赤十字病院

院長 中瀬 浩史